

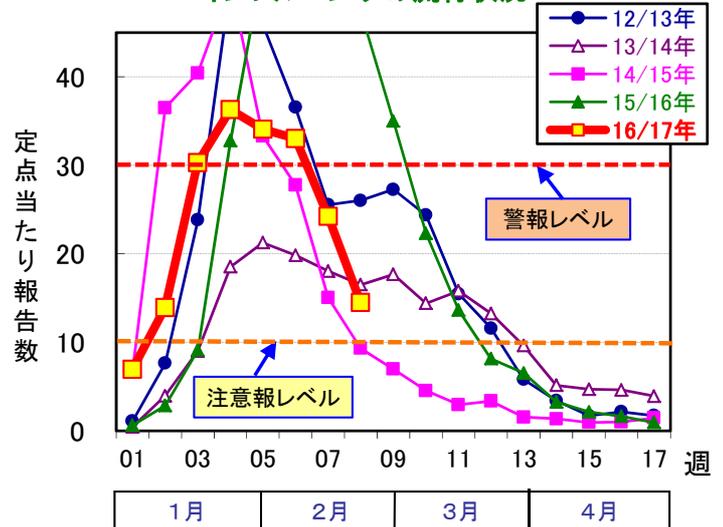
■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり14.5人と前週より減少しましたが、依然注意報レベル(定点当たり10.0人)を超えています。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は第8週に9件報告されています。報告数は減少傾向にありますが、引き続き健康管理に十分注意し、手洗いの励行、咳エチケットなど感染予防対策を心がけましょう。

また、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が158人、B型陽性が3人報告されています。なお、広島市衛生研究所による遺伝子検査では、今シーズンは、A(H1N1)2009型が1件、A(H3)型が25件、B型(ビクトリア系統)が2件検出されています。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィルン	インフルエンザ	537	14.51	23.33	↘	小児科	流行性耳下腺炎	7	0.29	0.42	
小児科	咽頭結膜熱	8	0.33	0.15		眼科	RSウイルス感染症	1	0.04	0.25	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	2.71	2.33	↘		急性出血性結膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	76	3.17	10.57	↘	流行性角結膜炎	7	0.88	0.23		
	水痘	12	0.50	0.83		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	手足口病	17	0.71	0.17	↘		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	4	0.17	0.34			マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.17	
	突発性発しん	12	0.50	0.34			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.06			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	-	-	0.04							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	25	男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
5	梅毒	1	7	男性(30歳代)

## ■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎	
																					第4週
広島市	第4週	1,343	8	54	103	16	6	3	8	-	1	6	8	-	4	-	-	-	-	-	-
	第5週	1,261	5	63	78	10	10	2	6	-	2	1	10	-	3	-	-	-	-	-	-
	第6週	1,222	7	74	77	10	6	1	11	-	-	3	6	-	3	-	-	1	-	-	-
	第7週	896	10	61	77	9	13	4	3	-	1	7	4	-	7	-	1	1	-	-	-
	第8週	537	8	65	76	12	17	4	12	-	-	7	1	-	7	-	-	2	-	-	-
定点当たり	第4週	36.30	0.33	2.25	4.29	0.67	0.25	0.13	0.33	-	0.04	0.25	0.33	-	0.50	-	-	-	-	-	-
	第5週	34.08	0.21	2.63	3.25	0.42	0.42	0.08	0.25	-	0.08	0.04	0.42	-	0.38	-	-	-	-	-	-
	第6週	33.03	0.29	3.08	3.21	0.42	0.25	0.04	0.46	-	-	0.13	0.25	-	0.38	-	-	0.14	-	-	-
	第7週	24.22	0.42	2.54	3.21	0.38	0.54	0.17	0.13	-	0.04	0.29	0.17	-	0.88	-	0.14	0.14	-	-	-
	第8週	14.51	0.33	2.71	3.17	0.50	0.71	0.17	0.50	-	-	0.29	0.04	-	0.88	-	-	0.29	-	-	-
全国	第6週	28.57	0.31	2.17	5.01	0.28	0.14	0.06	0.33	0.01	0.02	0.53	0.25	0.01	0.41	0.02	0.03	0.42	0.01	0.10	0.10
	第7週	23.92	0.36	2.50	5.42	0.33	0.15	0.08	0.39	0.01	0.02	0.64	0.26	0.01	0.44	0.01	0.03	0.38	0.01	0.17	0.17

## ■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.0) 鼻炎	12	男	2017/01/17	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(38.0) 咽頭炎 鼻炎	4	女	2017/01/22	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
その他の呼吸器疾患	発熱(40.0) 咽頭炎	0	男	2016/12/18	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス9型
その他の泌尿生殖器疾患	膀胱炎	6	男	2016/12/31	尿	アデノウイルス11型
その他の疾患	発熱(39.2)	0	女	2016/12/09	糞便	エコーウイルス9型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

## ★ 広島県内で麻しん(はしか)患者が発生しています！

2月8日以降、東広島市内で麻しん(はしか)患者の発生が、2月28日現在、7例報告されています。今後、県内でさらに患者が発生する可能性があり、注意が必要です。

麻しんの感染予防には予防接種が最も効果的です。定期予防接種(無料)の対象年齢にある方で、未接種の方は、速やかに接種してください。

なお、2月28日現在、広島市では麻しんの報告はありません。

最新情報は、広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC)HP「【重要なお知らせ】東広島市内における麻しん(はしか)患者の発生について(随時更新)」にてご確認ください。

URL <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/masin-hassei1.html>

【参考】広島市の予防接種に関する詳しい情報は、以下のホームページにてご確認ください。

・麻しん(はしか)風しんの予防接種を受けましょう！(保健医療課)

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1204083272907/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)

2017年第8週(2月20日~2月26日)